

小学校給食 提供食の放射性物質の測定結果

依頼先 財団法人 日本冷凍食品検査協会（横浜市金沢区福浦）
 検査方法 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
 測定時間 2000秒
 検体 小学校4校で、実際に児童に提供した給食(5日分)を、毎日それぞれの施設で採取し、
 まとめて測定した。

検査結果

提供期間	検査日	測定結果			検体量
		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	
平成26年 3月3・4・5・6・7日	3月 10日	検出せず < 0.59 Bq/kg	検出せず < 0.50 Bq/kg	検出せず < 0.74 Bq/kg	2.8L

「<」の横の数値は検出下限値を表しています。

平成24年4月施行の新基準値は

飲料水	10 (Bq/kg)
牛乳	50 (Bq/kg)
乳児用食品	50 (Bq/kg)
一般食品	100 (Bq/kg)

測定した給食の献立は次のとおりです。

3月3日 葉山小学校	3月4日 長柄小学校	3月5日 上山口小学校	3月6日 一色小学校	3月7日 一色小学校
五目寿司・牛乳 鮭のしょうが焼き・すまし汁・ひなあられ	きな粉揚げパン・牛乳・ポトフ・もやしのカレー味	ごはん・牛乳・うま煮・キャベツと小松菜の磯あえ	バンズパン・牛乳 鶏肉のケチャップソースつけ・野菜スープ・清見オレンジ	しらす炒飯・飲むヨーグルト・蒸しシュウマイ・中華風コーンスープ